

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

## 学校の概要

大阪市立加島小	学校
---------	----

児童数	5年生 77名
-----	---------

### 平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.67	18.97	34.86	39.56	44.36	9.90	163.75	20.83	52.72
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	18.41	19.69	37.69	37.78	33.75	10.04	151.51	14.03	54.64
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

### 結果の概要

体力合計点では、女子が大阪市・全国を上回り、男子も全国には届かなかったものの大阪を上回る結果となった。種目別にみると、握力、立ち幅とびは男女とも大阪市・全国を上回り、20mシャトルラン、50m走については男女とも大阪市・全国を下回る結果であった。走力、持久力に課題があると考えられるが、その他の種目については概ね良好であった。

質問紙調査では、運動やスポーツに対する意欲・関心が高く、体育の授業にも積極的な姿勢が見られた。特に男子は大阪市・全国を大きく上回っている。女子については、男子に比べ肯定的な意見の割合は低かった。ふだんの生活についての質問では、体育の授業以外で運動やスポーツに取り組んでいる時間は、男女ともに大阪市・全国を上回っているが、朝食を毎日食べる割合が低く、スクリーンタイム（TV、DVD、ゲーム、スマホ、PCなど）の時間は長いといった課題が浮き彫りになった。

### これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

ここ何年間か課題のあった柔軟性については改善しつつある。体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえて、体育の授業の中で体の動きを高める運動を取り入れた効果が表れたためだと考えられる。逆に、毎年大阪市・全国を上回ってきた20mシャトルランの結果が低くなっており、50m走とともに走力・持久力に課題があることが分かった。体育の授業や休み時間などに、走ることや運動量を多くすることに取り組んでいきたい。

質問紙の結果から本校児童は、運動やスポーツが好きで、体育の授業にも積極的に参加している様子が伺え、一週間の総運動時間も大阪市・全国に比べて多いことが分かった。長年取り組んでいる、なわとび週間、かけ足タイム、水泳の特別練習など、運動を習慣化する手立ての成果である。しかしながら、睡眠時間や朝食について課題のある児童が多く、オンスクリーンの時間が極めて長いといった本校児童の特徴は、例年と変わらず顕著であった。生活チェック・歯みがき週間、ノーマディアデーといった保護者啓発も行いながらの取り組みを行っているが、なかなか改善されないのが実情である。新たな方策も検討しながら今後も継続的に取り組んでいきたい。